

- ・対象地域：えりも町
- ・地域人口：5,234人(H26港勢調査)
- ・漁港：笛舞(1種)、えりも港(港湾)、歌別(1種)、東洋(1種)、えりも岬(1種)、◎庶野(4種)、目黒(1種)
- ・漁業従事者：1,713人(H26港勢調査)

# えりも地域マリンビジョン

～ 一緒に行こういいしょや ～

(庶野)

平成29年2月改訂

## ■拠点漁港のタイプ

- 衛生管理流通拠点漁港
- 増養殖支援拠点漁港
- 防災減災支援拠点漁港
- 環境保全・循環型社会拠点漁港

### 拠点漁港



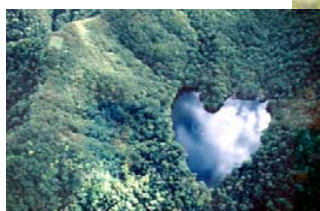
庶野漁港(4種)



### 地域の資源



緑化の成果「百人浜(渚百選)」



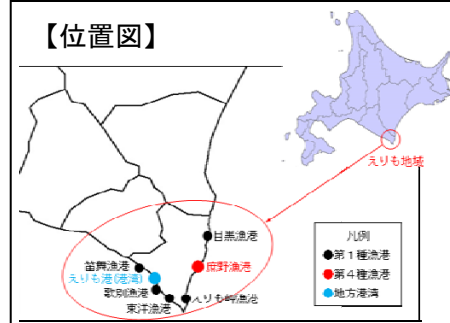
豊似湖(ハートレイク)

### 生きた化石ナキウサギ



ゼニガタアザラシ

### 【位置図】



## 現状と課題

### 現状

- 希少動物もいる自然豊かな環境
- 産業は漁業依存度が高い
- 災害時に孤立の可能性高い立地
- まちの機能は岬以西に集中

### 課題

- 東西双方への流通好条件を更に生かす、水産物生産機能の強化
- 水産物の質の高さ・各種取組を消費者に体感させるPR策
- 漁船航行の難所、地震等の災害発生が高い立地特性への対応
- 岬以東の特性を生かした人を呼び込む仕掛けづくり

## 地域の目指す姿

### ■ビジョンの特徴

素材良い水産物と、東西双方への流通が確保された好条件を生かすため、水産物の品質向上とPRの推進を同時に図ることで、取り組み効果の確実な発現・スピード有る水産物の振興を目指す。また、都市交流も含め関連産業が連携することで、点から面の取り組みへの転換を図り、地域全体の振興に繋げる。更に、取り組み全体の成果目標として、全道トップクラスの高出生率の維持・更なる向上を図る。

### ◎水産業が支える高出生率の維持・更なる向上(大目標)

#### ①取り組み効果の確実な発現を目指す水産物の品質向上・PRの一体化

- ・衛生管理機能の強化とそれと連携した消費者PR・地産地消の推進
- ・水産物ストック機能の向上、「つくり育てる漁業」の更なる推進

#### ②海難防止・地震等の災害に対応した基盤整備の強化

- ・避難機能向上による優良漁場の広域的利用における安全性向上
- ・地震等の災害に負けない襟裳岬以東水産物の生産流通機能の向上

#### ③大自然の保全とそれを生かした都市交流の推進・人づくり

- ・開発を基本としない自然を生かした都市交流、点から面の取り組みへの転換

## 地域マリンビジョン協議会

### 《メンバー》

- ・漁業関係
- ・商工会、観光協会
- ・森林組合
- ・行政関係者
- ・青年・女性団体

### 《ワーキンググループ(作業部会)》

※上記機関の作業レベルメンバーに加え、以下のメンバーを参集

- ・各自治会
- ・料飲店組合、旅館組合
- ・定置部会
- ・農協 等

## 地域資源(特徴)

- コンブ、秋サケをはじめツブ、タコ、カニ、シシャモ等高品質な水産物
- 290日/年が風速10m以上の「えりも岬」
- 先人からの緑化の成果「百人浜(渚百選)」
- 断崖絶壁の海岸が続く「黄金道路」

### 【主な地域資源等】

- ・ゼニガタアザラシ
- ・襟裳岬初日の出
- ・さくら公園、豊似湖(ナキウサギ生息) …等

## 漁港の将来像

### ①衛生管理流通拠点漁港

- ・岸壁の耐震化と屋根設置
- ・静穏水域(避難)多目的荷捌所設置等

### ②増養殖支援拠点漁港

- ・地域一体での種苗生産、種苗放流を推進し水産資源の増殖・維持

### ③防災減災支援拠点漁港

- ・地域防災計画等と連携した人工地盤による避難経路の創出、岸壁の耐震化等

### ④環境保全・循環型社会拠点漁港

- ・継続的な植樹活動(森・川・海の連携)による水産資源環境の保全 等

## ビジョン実現のための主な取り組み

- 岬以西の地域とも連携した地域一体での衛生管理強化(推進体制の確立、マニュアル化、多目的荷捌所・漁港の整備)
- 衛生管理とPRを両立する多目的荷捌所の設置
- 都市部での対面販売によるえりもの各種特産品のPR促進
- 直販施設での対面販売による地産地消の推進
- つくり育てる漁業(種苗放流)の推進
- 継続的な植樹活動の実施
- 環境資源を生かした体験ツアーなどの具体的仕掛けの実施